



埼玉県農業技術研究センター



研究機関の紹介

農業技術研究センターは、埼玉県の主穀作、園芸及び畜産部門の公設試験研究機関です。生産現場が大消費地に隣接しているという「地の利」を生かし、埼玉ブランドとなる品種の育成や環境変化に対応した省力・低コスト・高品質生産技術の開発・普及に取り組んでいます。

事業概要

【主な研究内容】

- 環境変化対応技術や持続的生産技術の開発
- 競争力と適応力を持つ品種・系統の育成と普及
- デジタル・アグリテック等を活用した先進的生産技術の開発
- 省力、低コスト、高品質生産技術の開発

【产学連携の取組】

- 技術相談：企業が有するシーズ等の農業への活用方法に関する相談に応じます。
- 受託試験：企業から依頼された特定の課題を試験し、結果を報告します。

产学連携事例

【大学、企業等との共同研究】

令和7年度は大学、企業等との共同研究10課題、企業等からの受託試験10課題を実施。
(主な共同研究課題)

○日本中央競馬会畜産振興事業 IoT技術を活用した子豚損耗低減化試験

子豚の音（鳴き声）や映像から分娩を検知し、分娩直後の事故等を防ぐことにより

子豚の損耗低減化可能な分娩管理技術を開発する。

（主な連携先：埼玉大学、（独）家畜改良センター等）

○荒川クマムシくん1号入り混合堆肥複合肥料888号の特性評価

県下水道局が製造する菌体りん酸肥料「荒川クマムシくん1号」を利用した複合肥

料（朝日アグリア株式会社製）の連用試験を行い、作物（ホウレンソウ等）の生育への

影響や跡地土壤と作物への重金属類の蓄積量を既存肥料と比較し、特性を把握する。

（主な連携先：朝日アグリア（株）、下水道局）

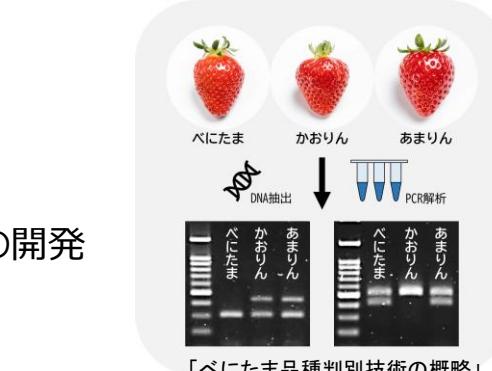
产学連携窓口 埼玉県農業技術研究センター企画担当

所在地 〒360-0102 埼玉県熊谷市須賀広784

T E L 048-536-0311 F A X 048-536-0315

E-mail k360311@pref.saitama.lg.jp

U R L <https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0909/index.html>



「べにたま品種判別技術の概略」

